

【公報種別】特許法第 17 条の 2 の規定による補正の掲載  
 【部門区分】第 6 部門第 1 区分  
 【発行日】平成 17 年 6 月 30 日 (2005.6.30)

【公開番号】特開 2001-201355 (P2001-201355A)  
 【公開日】平成 13 年 7 月 27 日 (2001.7.27)  
 【出願番号】特願 2000-10930 (P2000-10930)  
 【国際特許分類第 7 版】

G 0 1 C 21/00  
 G 0 1 S 5/14  
 G 0 6 T 1/00  
 G 0 8 G 1/0969  
 G 0 9 B 29/00  
 G 0 9 B 29/10

【F I】

G 0 1 C 21/00 C  
 G 0 1 C 21/00 G  
 G 0 1 S 5/14  
 G 0 8 G 1/0969  
 G 0 9 B 29/00 A  
 G 0 9 B 29/10 A  
 G 0 6 F 15/62 3 3 5

【手続補正書】  
 【提出日】平成 16 年 10 月 21 日 (2004.10.21)  
 【手続補正 1】  
 【補正対象書類名】明細書  
 【補正対象項目名】0 0 3 0  
 【補正方法】変更  
 【補正の内容】

【0 0 3 0】

形状情報 8 1 5 は、ランドマークとして表示する画像を指定するための情報である。ここではランドマーク情報格納部 8 に格納された別の画像ファイル “ g a s \_ s t a t i o n . o b j ” を指定しているが、ランドマーク情報の中に直接画像データを埋め込むことも考えられる。位置情報 8 1 6 は、ランドマークの表示位置を規定するための情報であり、ここでは一例として、三次元座標の形で表現されている。これら形状情報 8 1 5 および位置情報 8 1 6 は、ランドマークの通常表示のために用いられる。

【手続補正 2】  
 【補正対象書類名】明細書  
 【補正対象項目名】0 0 3 3  
 【補正方法】変更  
 【補正の内容】  
 【0 0 3 3】

強調表示用実行ファイル 8 1 7 中の各命令 8 0 5 ~ 8 1 4 についてより詳細に説明する。命令 8 0 5 は、ランドマークを表示する初期位置を示す。命令 8 0 6 は、ランドマークの種類を示す。命令 8 0 7 は、ランドマークとして表示する画像を指定する。ここでは、ランドマーク情報格納部 8 に格納された別の画像ファイル “ g a s \_ s t a t i o n . o b j ” を指定しているが、ランドマーク情報の中に直接画像データを埋め込むことも考えられる。命令 8 0 8 および 8 0 9 は、それぞれ、ランドマーク 8 0 3 の移動速度および回転速度を指定する。命令 8 1 0 は、命令 8 1 1 から命令 8 1 4 までを繰り返すことを指定

する。命令 8 1 1 は、ランドマーク 8 0 3 を、現在の表示位置から ( 1 0 0 , 1 0 , 1 0 0 ) まで移動させることを意味する。そのときの移動速度は、命令 8 0 8 で指定されている。命令 8 1 2 は、ランドマーク 8 0 3 を Y 軸周りに 3 6 0 度回転させることを意味する。命令 8 1 3 は、ランドマーク 8 0 3 を現在の表示位置から、( 1 0 0 , 0 , 1 0 0 ) まで移動させることを意味する。そのときの移動速度は、命令 8 0 8 で指定されている。命令 8 1 1 から命令 8 1 3 までの一連の命令を実行することによって、ランドマーク 8 0 3 は、図 2 の表示画面 8 0 4 に示すように、その場でジャンプして、くるっと 1 回転して、降りる、というアニメーションを繰り返しながら強調表示される。